

WEB

TOOL

BOX



Web Tool Box マニュアル



はじめに・・・

この度は、WebToolBoxにアクセス賜りありがとうございます。  
WebToolBoxは、Webでのショップ運営やアフィリエイト運営をより簡単に管理できるツールとして開発しました。

動作環境は、ウェブサーバーのapache、スクリプトのphp、データベースのMySqlの環境で動作します。そしてこの動作環境を簡単にだれでも構築できるツールがXAMPPです。XAMPPは、apachefriendsが無償で提供するWindowsでもWEB開発環境を実現するツールです（他OSバージョンもあります）。WebサーバーのApache、データベースのMysql、スクリプトのPHPの開発環境を簡単に構築することができます。

XAMPPのインストールは、  
[http://www.web10ban.com/xampp\\_inst.html](http://www.web10ban.com/xampp_inst.html)  
にてご案内しております。

そして、このWebToolBoxの特徴は、カスタマズが可能なことです。  
ソースはPHPで書かれており、みなさんでカスタマイズが可能です。

但し、ソースの改変についてはサポート外とさせていただきます。

また、ユーザーはお買い求め頂いた方へのライセンス販売となりますので、再配布及びソースを改変した後の再配布はできません。

新たな機能の追加や、情報については、  
<http://www.web10ban.com>  
にてご案内しております。  
ユーザーの方は、無償でダウンロードして頂けます。

それでは、WebToolBoxをお仕事に趣味にお役立てください。  
ご質問は、  
[toolbox@web10ban.com](mailto:toolbox@web10ban.com)  
にて承ります。

ご質問の内容によっては、お時間を頂戴する場合もございます。ご了承ください。

まず始めに、XAMPPを標準設定でインストールしましょう。

1. ) XAMPPのダウンロード。

[http://www.web10ban.com/xampp\\_inst.html](http://www.web10ban.com/xampp_inst.html)

の「XAMPPページにアクセスしましょう。」をクリック。

ダウンロード終了後、画面に沿ってインストールします。

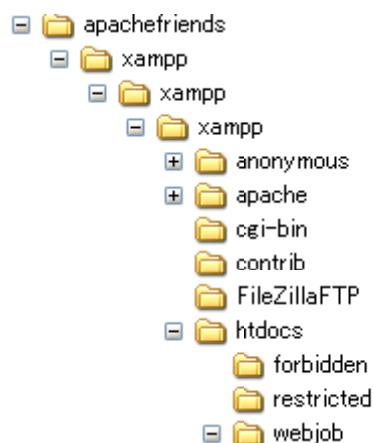
2. ) WebToolBoxを解凍し、

Windowsのスタート マイコンピュータ ローカルディスク (C:) 以下

c:

apachefriends

xampp xampp xampp htdocsフォルダ内に解凍したwebjobフォルダを全て入れます。(webjobフォルダが作成されファイルがコピーされればOKです)



phpの設定--

c:\apachefriends\xampp\xampp\xampp\apache\binに解凍したphp.ini (templateフォルダにあります)をコピーします。(オリジナルはxphp.ini等の名前に変更しておくといいでしょう。)

mysqlの設定--

c:\apachefriends\xampp\xampp\xampp\mysql\binに解凍したmy.cnf (templateフォルダにあります)をコピーします。(オリジナルはxmy.cnf等の名前に変更しておくといいでしょう。)

お疲れ様でした。以上でセッティング完了です。

試しに、インターネットエクスプローラーで

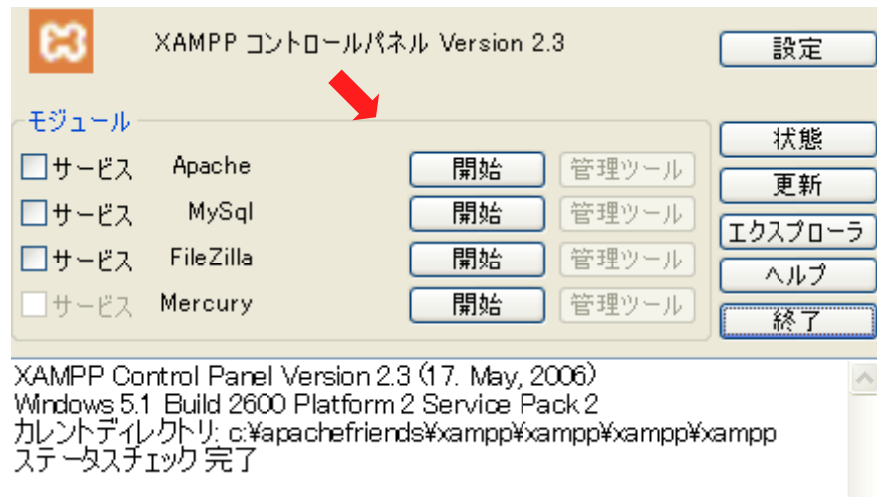
<http://localhost/webjob/>

と打ってアクセスしてください。

WebToolBoxが開いたらOKです。お気に入りに登録して置きましょう。

作業の開始と終了・・・

XAMPPのショートカットをクリックしてXAMPPコントロールパネルを開きます。



ApacheとMySQLの開始をそれぞれクリックします。

( ApacheとMySQLが起動します。 )

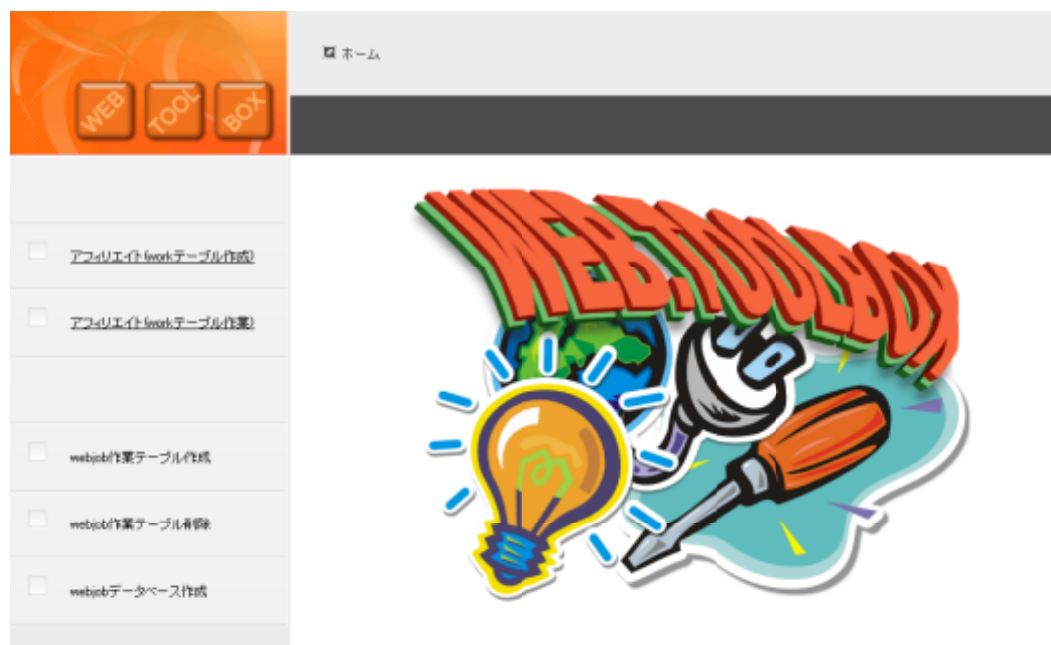
終了はそれぞれ停止をクリックして終了をクリックします。

WebToolBoxを開きます。( XAMPPを起動した状態で。 )

インターネットエクスプローラに、

<http://localhost/webjob/>

と打ってください。



最初に1度だけ

webjobデータベース作成をクリックします。

(MySQLデータベースに自動的にデータベースが作成されます。)

次回からは作成する必要はありません。

<input type="checkbox"/>	アイテムテーブル作業	
<input type="checkbox"/>	workテーブル作業	
<input type="checkbox"/>	webjob作業テーブル作成	←
<input type="checkbox"/>	webjob作業テーブル削除	←
<input type="checkbox"/>	webjobデータベース作成	←

必要に応じて、、、webjyobテーブル作成と削除。

実際にデータを保存するのがテーブルです。データを保持するテーブルをまず作りましょう。クリックしitems等の名前で作成します。名前は何でもかまいませんが、英字先頭文字で、英数字で作成します。

テーブルのカラムと呼ばれるデータ列は、自動的に作成されます。

MySQLを確認するには、

<http://localhost/phpmyadmin/>

と、インターネットエクスプローラーで打ってください。

PHPMyAdminと言うプログラムが開きます。

- ・データベースとある左のセレクトボックスを押して、
- ・webjybをクリックすると

左に作成したテーブルが表示されます。

## 環境ファイルの設定方法

webjob\_conf.php

```
//HTML出力 サイトリスト
//-----
$_webjob_conf_url[] = "webjob_confファイルを設定してください";
```

HTML出力の際にメニュー表示するサイトのリストです。  
追加する場合は、(例)

```
$_webjob_conf_url[] = "http://www.xxxx.com";
$_webjob_conf_url[] = "http://www.aaaa.com";
```

同じ

のように行を変更したり、追加していきます。  
以下テンプレートも同じように行を追加してください。

```
//ページテンプレート
//-----
$_webjob_conf_page_tple[] = "page.html";
```

```
//インデックステーブルテンプレート
//-----
$_webjob_conf_index_tple[] = "table_index.html";
```

```
//ページテーブルテンプレート
//-----
$_webjob_conf_table_tple[] = "table_page.html";
```

サンプルテンプレートは、  
ダウンロードしたtemplateフォルダにあります。

実際の作業は・・・

1. ) アイテムテーブル作業

HTML書き出しやテーブル書き出しに使用するworkテーブルの基となる、アイテムテーブルにデータを溜め込んでいきます。それがアイテムテーブル作業です。全てを1つのテーブルで管理することもできますし、新たにテーブルを作成して管理してもいいでしょう。データを溜め込んで置く引き出しとお考えください。ここでworkテーブルを作成します。

作業時のデータは、  
webjob/workフォルダに作成されます。

2. ) workテーブル作業

アイテムテーブル作業で、溜め込んだデータから必要なデータを抽出し、workテーブルと言う一時的な作業テーブルを作成しますが、そのworkテーブルに対して実際の作業（HTML書き出し等）をするのが、workテーブル作業です。

作業時のデータは、  
webjob/workフォルダに作成されます。

<input type="checkbox"/>	<u>アイテムテーブル作業</u>
<input type="checkbox"/>	<u>workテーブル作業</u>
<input type="checkbox"/>	webjob作業テーブル作成
<input type="checkbox"/>	webjob作業テーブル削除
<input type="checkbox"/>	webjobデータベース作成



## 1-1)

**アイテムCSV登録**

CSVファイルからデータを登録します。

- ・マーチャント  
商品提供業者名です。
- ・ASP  
アフィリエイトサービスプロバイダ名です。(A8等)
- ・CSV区切りセパレータ  
CSVの区切り文字です。通常コンマ(,)
- ・参照抽出開始行  
CSVの何行目を見本として参照するのか指定します。

CSVファイルはSJIS文字コードにしてください。

通常はSJISですが、UTF-8文字コードやEUC-JP文字コードは、メモ帳でCSVファイルを開きANSIにすればOKです。

## 1-2)

**アイテム出力(workテーブル作成)**

登録したデータからworkテーブル(100行)を作成します。

カテゴリやキーワード、価格からデータを絞り込んで抽出できます。

CSV表示で確認すると良いでしょう。

## 1-3)

**個別アイテムメニュー**

個別にデータを登録したり、変更、削除ができます。

登録データがページングで表示されます。

## 1-4)

**CSVファイル指定削除**

CSVで複数登録した場合に、あるCSVで登録したデータを削除したい場合に使用します。

## 1-5)

**リクエスト分割**

登録データを100行区切りのCSVとして書き出します。

表計算ソフトなどで管理する場合に便利です。

それぞれを、CSVとして別テーブルを作成して登録すると、そのまま管理することもできます。

## 2-1)

**HTML出力**

workテーブルからHTMLを自動的に作成します。  
RSSファイル、Googleサイトマップも作成されます。  
作成されたHTMLファイル等は、webjobフォルダの中にworkフォルダが作成されこの中にページが作成されます。このページをFTPで送受信して使用します。

注(1)

## 2-2)

**テーブル出力**

ブログなどに使用する目的で、データをHTMLテーブルとして書き出します。テーマに沿ったアイテムのみをHTMLテーブルとして書き出して使用すると便利です。

注(1)

注(1)

出力の際、windowsで開いているファイルは更新されませんので、更新したいファイルを閉じてから作業してください。

## 2-3)

**ページチェック**

workテーブルのイメージURLからデータのリンク切れをチェックします。季節商品や古いデータの場合は、リンクの確認が面倒ですが、これを自動でしてくれます。

注(2)

イメージのURLを基に確認しますので、イメージURLの登録がないデータはチェックされません。

**キストチェック**

気になるサイトのテキストを確認できます。自サイトのSEO対策にも応用できます。キーワードの出現頻度などを確認すると良いでしょう。

HTMLページやHTMLテーブルの出力には、テンプレートと呼ばれる雛形が必要です。次項で説明しておりますが、ダウンロードしたフォルダtemplateのhtmlファイルをメモ帳で開くとより詳しくご理解いただけます。

各WebToolBoxの { } で囲まれたタグを記述することで、そこにデータが記入されます。タグ以外のデザインやレイアウトはご自由にお考えください。

## オリジナルテンプレートの作成方法・・・その 1

インデックスページ用 テーブル・テンプレート

```
<table style="width:100px margin-left:auto margin-right:auto margin-top:5px margin-bottom:5px font-size:11px;">
  <tr><td><a href="{imglink}" target="_blank"></a>
</td></tr>
  <tr><td style="border-bottom:1px solid rgb(240,240,240) background-color:rgb(255,255,255) padding:0 0 5px margin:0 0 5px;"><a href="{txtlink}" target="_blank"><h2 style="font-size:11px;">{item}</h2></a>{categ}</td></tr>
  <tr><td style="border-bottom:1px solid rgb(240,240,240) background-color:rgb(255,255,255) padding:0 0 5px margin:0 0 5px;">{comment}</td></tr>
  <tr><td style="border-bottom:1px solid rgb(240,240,240) background-color:rgb(255,255,255) padding:0 0 5px margin:0 0 5px color:red;">{price}円 (税込)</td></tr>
  <tr><td style="border-bottom:1px solid rgb(240,240,240) background-color:rgb(255,255,255) padding:5px margin:5px;"> {review}</td></tr>
  <tr><td style="border-bottom:1px solid rgb(240,240,240) background-color:rgb(255,255,255) padding:5px margin:5px;"> {inlink}</td></tr>
</table>
```

### 各「ToolBoxタグ」の説明 インデックスページ用テーブルテンプレート

{imglink}・・・写真イメージから商品ページへのリンクURLがここに配置されます。

{photo}・・・写真イメージのURLがここに配置されます。

このタグを指定したテーブルで、登録商品イメージが無い場合は、リンクが切れた状態が表示されます。必ず代替イメージを登録指定してください。

foimage.gif」がダウンロードできます。

{txtlink}・・・文字から商品ページへのリンクURLがここに配置されます。

{item}・・・商品名がここに配置されます。

{categ}・・・商品カテゴリがここに配置されます。

{comment}・・・商品コメントがここに配置されます。

{price}・・・商品単価がここに配置されます。

{review}・・・商品に関する情報がここに配置されます。

{inlink}・・・サイト内リンクに使用します。各ページへのリンクがここに設置されます。

上記「ToolBoxタグ」を利用し、テーブル書式で記述すれば、デザインは問いません。

テーブル幅は、ページで使用する幅に収まるよう記述してください。

## オリジナルテンプレートの作成方法・その2

各ページ用 テーブル・テンプレート

```
<p style="margin:10px font-size:11px;">{contents}</p>
<table cellspacing="0" cellpadding="0" style="width:420px margin-left:auto margin-right:
auto margin-top:5px margin-bottom:5px font-size:11px;">
  <tr><td rowspan="3" width="200"><a href="{imglink}" target="_self"><img src=
"{photo}" style="width:50px height:50px border:1px solid rgb(75,75,75);" /></a>
  </td>
  <td style="border-left:1px solid rgb(240,240,240) border-bottom:1px
solid rgb(240,240,240) background-color:rgb(200,200,200) padding:0 0 5px margin:0 0 0
5px;"><a href="{txtlink}" target="_self">{item}{categ}</a>
  </td>
</tr>
<tr>
  <td style="border-left:1px solid rgb(240,240,240) border-bottom:1px
solid rgb(240,240,240) background-color:rgb(255,255,255) padding:0 0 5px margin:0 0 0
5px;">{comment}
  </td>
</tr>
<tr>
  <td style="border-bottom:1px solid rgb(240,240,240) background-color:
rgb(255,255,255) padding:0 0 5px margin:0 0 5px color:red;">{price}円 (税込)
  </td>
</tr>
<tr>
  <td colspan="2" style="border-bottom:1px solid rgb(240,240,240);
background-color:rgb(255,255,255) padding:5px margin:5px;">{review}
  </td>
</tr>
</table>
<p style="margin:10px font-size:11px;">{banner}</p>
```

各「ToolBoxタグ」の説明 各ページ用テーブルテンプレート

- {contents}・・・ページコメントがここに配置されます。
- {imglink}・・・写真イメージから商品ページへのリンクURLがここに配置されます。
- {photo}・・・写真イメージのURLがここに配置されます。
- {txtlink}・・・文字から商品ページへのリンクURLがここに配置されます。
- {item}・・・商品名がここに配置されます。
- {categ}・・・商品カテゴリがここに配置されます。
- {comment}・・・商品コメントがここに配置されます。
- {price}・・・商品単価がここに配置されます。

## オリジナルテンプレートの作成方法・・・その3

ページ・テンプレート

```
<html>
  <head>
    <title>{title}</title>
  </head>
  <body>
    {data}
  </body>
</html>
```

基本はページの中の、データを表示したい部分に、{title}と{data}を記述するだけです。

{title}・・・

ここにindex.htmlではページタイトルが、各ページ.htmlでは各商品名が記入されます。

{data}・・・

index.htmlでは、ここにworkテーブルの全てのデータが記入されます。

各ページでは、ここに個別にデータが記入されます。

出力例として、

<http://tmag.webconcie.com/>

をご確認ください。

各テーマのページは全てWebToolBoxで作成しております。

作成は、

index.html・・・1ファイル

各ページ・・・100ファイル

RSS・・・1ファイル

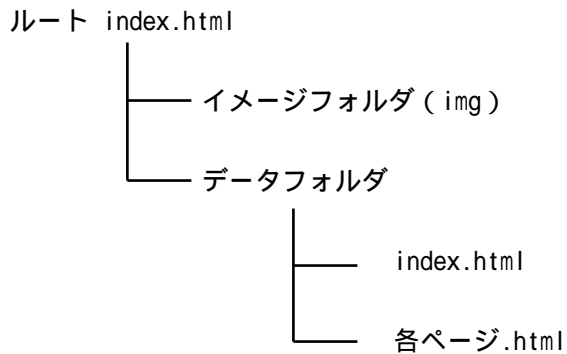
GoogleSiteMap・・・1ファイル

合計103ファイルを……………瞬時に作成！！

あとは、記事テーマでHTMLテーブルをブログに活用したり、溜め込んだ50,000件以上のデータから自由に抽出しております。

レイアウトを自由に変えることで、楽しいページが出来ます。

## サイトの設計図（例）



この場合、テンプレートのページからイメージフォルダへの略式URLは、

`../img/各イメージ` となります。

FTPでサーバにHTMLファイルをアップロードするとイメージも表示されます。  
もしローカルでも確認したい場合は、イメージフォルダを準備し、ページテンプレートに略式URLを記入してください。



ご質問は、

toolbox@web10ban.com

宛どうぞ。

ご質問の内容によっては、回答にお時間を頂戴する場合がございます。

XAMPP, Apache, PHP, MySQLについては、サポート対象外とさせていただきます。  
どうぞご了承ください。

あなたのアイデアで、

すばらしいWEBショップ。

あなたのセンスで、

楽しいアフィリエイト。

時間とデータ資産の有効活用どうぞWebToolBoxをお役立てください。

ありがとうございました。